富士見小だより

富士見小 HP

学校教育目標　「未来を切り拓く心豊かな児童の育成」
校　　訓　　かしこく　やさしく　元気よく

令和７年７月　１日
発行責任者
校長　吉田　充

上尾市立富士見小学校　上尾市柏座 4-3-8　電話 048(771)0505

通知表について

校長　吉田　充

いよいよ７月、１学期最後の月を迎えました。先月行われた１学期末の授業参観では、多くの保護者の皆様にご参観いただき、誠にありがとうございました。

まもなく１学期も終わろうとしておりますが、子供たちがこの１学期でどのように力をつけ、成長したかについては、学期の最終日に子供たちを通してお渡しする「通知表」でお知らせいたします。

最近では、通知表を発行する回数を減らしたり、通知表自体を廃止したりする動きもあるなど、その在り方が見直されている現状もありますが、本校では、学習状況や生活の様子などから子供たちの成長と課題を捉え、よさや可能性をさらに伸ばすための資料として活用していただくため、今年度も学期ごとに通知表をお渡しすることにいたします。

学習の評価は、テストの点数など目に見えやすいもので行うこともあれば、学習意欲など目には見えにくいものを評価することもあります。具体的には、通知表に記載されている観点別学習状況の「知識・技能」などは、「できた・できなかった」が結果として表れやすいので、比較的評価しやすい（分かりやすい）と言えるでしょう。一方、「主体的に学習に取り組む態度」は、抽象的で数値にも表れにくいので、分かりにくい評価と言えるかもしれません。（１年生の１学期の通知表には、観点別学習状況は記載されていません。）

この、数値には表れにくい「主体的に学習に取り組む態度」の評価方法ですが、ノートやワークシートなどによる記述、授業中の発言や行動観察、児童自身による自己評価や相互評価などの状況を総合的に捉えて行うようにしています。また、粘り強く学習に取り組もうとしているか、学習したことを次の学習に生かそうとしているかなど、子供一人一人の具体的な行動や変容なども踏まえながら、その子なりのよさやがんばり、成長した点なども積極的に取り入れながら評価するようにしています。

通知表の見方についての詳細は、この後改めて文書でもお知らせいたしますが、大切なことは、お子様の学習状況を把握して今後の学習に生かしていただき、その子なりのよさや可能性を引き出し、やる気を起こさせるという点にあります。終業式にお渡しする通知表、どうぞ、テストの点数だけでは測れない、その子なりのよさやがんばった姿を積極的に認め、励まし、学習意欲を高めていただくという視点からご覧いただければと思います。

子供たちが学校に登校する日数は、今日を含めてもあと１４日です。一日一日を大切に過ごし、１学期のまとめをしっかり行わせたいと考えます。楽しい夏休みに向け、これからも元気に登校できますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。